

エルパティオ・プラスRS <NEW>

特長(1)

新しいホームオーニングで彩る、暮らしが変わるグランピング・スタイルのご提案。
角度調整に加え、ロールスクリーンを搭載したエルパティオ・プラスRS 新登場。

ご家族やご友人との上質なひとときを楽しむ、新しいラグジュアリーな住空間が誕生します。
気になる外部からの視線を防ぐ性能も大幅に向上し、ブラインド効果も高めています。

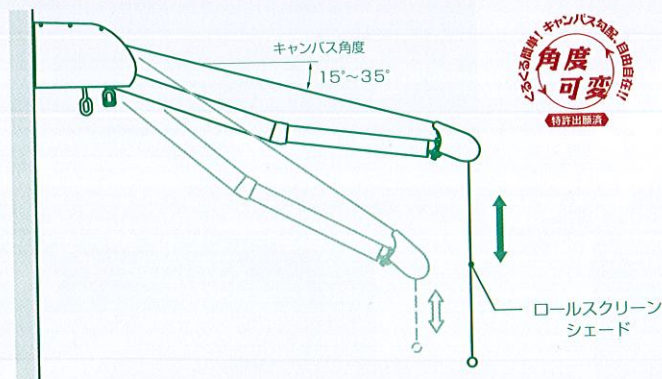


EllePatio Plus
type RS

- 住宅・小店舗他
- ホームオーニングシリーズ
- エルパティオ・プラスRS
- エルパティオ・プラス
- プチシェード
- まどかぜ・テラス
- まどかぜ・エントリー
- まどかぜ・シェード

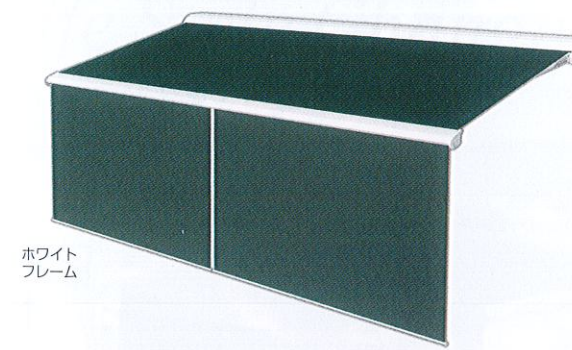
エルパティオ・プラスRS <角度調整&ロールスクリーンタイプ>

- 間口(W) : 1,940 ~ 3,760 mm
- 出巾(D) : 1.0 / 1.5 / 2.0 m
- 勾配(Δ) : 15° ~ 35° ※角度調整可
- 操作方法 : 手動 / 電動 / 電手動 / 電動リモコン
- 取付高さ : 一般戸建住宅2階* / 集合住宅2階まで*
※3階はベランダ等があり、地下階まで落下しない場所があること。電動・風力センサー標準設置。



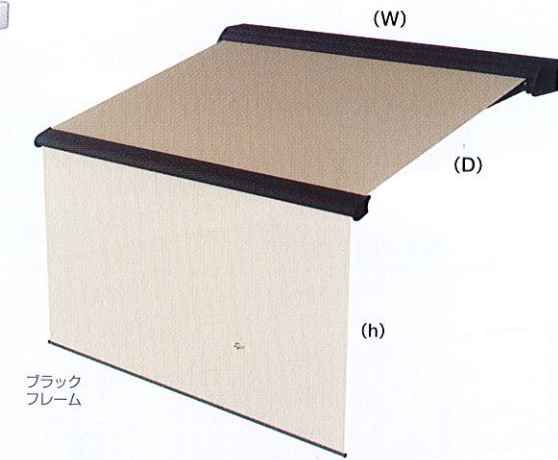
キャンバス メロディー・ME523<グリーン>/ビーエヌ・BN-02<ベージュ>

特長(2)



ホワイトフレーム

● 本体カラーは、「ホワイト」または「ブラック」の2種類から選べます。



ブラックフレーム



キャンバス メロディー・ME505<ベージュ>/ビーエヌ・BN-01<アイボリー>



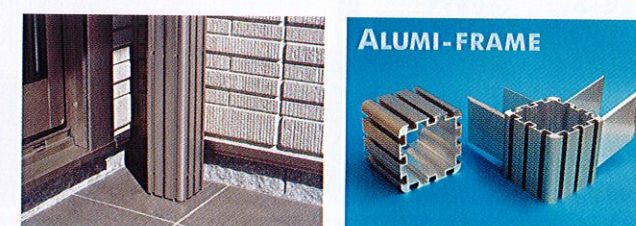
キャンバス 高遮熱キャンバス・サマーシールド<ホワイト>/ビーエヌ・BN-02<ベージュ>

- 住宅・小店舗他
- ホームオーニングシリーズ
- エルパティオ・プラスRS
- エルパティオ・プラス
- プチシェード
- まどかぜ・テラス
- まどかぜ・エントリー
- まどかぜ・シェード

オプション：独立型アルミフレーム<門型タイプ>



キャンバス メロディー・ME504 (バニラ)



- オーニングの取付が困難な下地の問題を解決！
- 鉄骨に比べてサビに強く、見栄えの良いアルミ材
 - 色はステンカラーを標準
 - 最大高さは3.9m(基礎部分は除く)
 - 最大間口は4.7m
 - M6、M8用ボルトガイドを使用して取り付けが容易
 - 住宅用テラスに最適！

ホームオーニング・シリーズ

エルパティオ・プラスRS <NEW>

オプション

基本操作タイプ ※ニーズに合わせて選べる、オーニングの開閉操作(張出し/収納)。角度調整は全タイプ共通のハンドルによる手動操作です。

手動タイプ

クランクハンドルで開閉操作を行う、シンプルな手動タイプ。女性でも無理なく動かせます。

電動タイプ

スイッチで簡単に開閉操作が行なえる、便利な電動タイプ。オプションの電装品でさらに快適。

電手動タイプ

通常時は電動で開閉操作を行い、停電などの緊急時は手動で開閉操作を行えるタイプ。

電動リモコンタイプ

受信機内蔵モーター(アルタス)を使用。手軽なリモコン操作で離れた場所から、らくらく開閉。

■操作アイテム



■タイプ別操作一覧表

標準	操作方法	タイプ別			
		手動	電動	電手動	電動リモコン
○	キャンパスの張出し・収納	クランクハンドル	スイッチ	スイッチクランクハンドル	リモコン
○	キャンパスの角度調整	クランクハンドル			
○	風力(陽光)センサー	—	○	○	△(※1)
○	複数台一斉操作	—	○	○	—
○	無線装置:受信機・リモコン	—	○	○	—

※電動リモコンタイプは、モーター内に受信機を内蔵したコンパクトモデルのため通常の外部受信機は不要です。

※注1: 電動リモコンタイプを複数台使用の場合、リモコンに追加登録することで、一斉操作が可能です。

■クランクハンドル専用ホルダー (オプション)



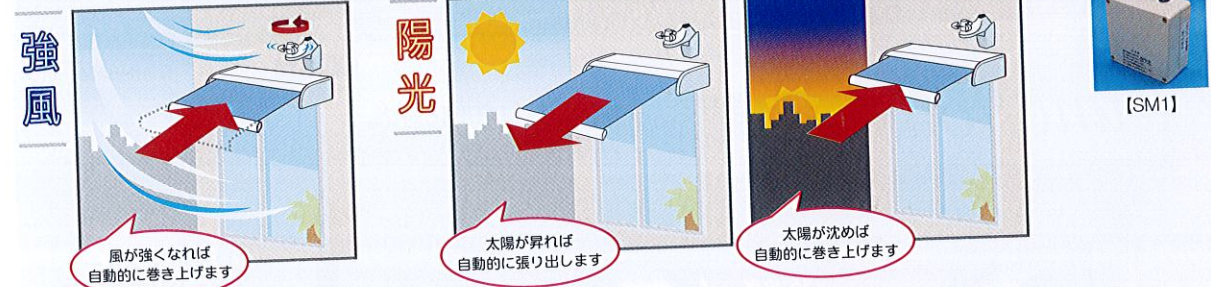
- 住宅・小店舗他
- ホームオーニングシリーズ
- エルパティオ・プラスRS
- エルパティオ・プラス
- プチシェード
- まどかぜ・テラス
- まどかぜ・エントリー
- まどかぜ・シェード

センサーオプション

【センサーシステム】

センサー制御によりオーニングを自動コントロールするシステム。強風を感じし保護機能により自動的に生地を巻取る風力センサー。日差しの状況を感じ、自動的に張出しや巻取りを行なう陽光センサー。人の手を煩わすことなく快適な空間をサポートします。また開閉スイッチ付で、マニュアル操作も可能です。

※風力センサー感知中は、陽光センサー、開閉スイッチ機能は働きます。 ※オプションで、リモコンシステムとの併用も可能。(SM1のみ)



コントロールオプション

【一斉操作システム】

複数のオーニングをスイッチ1台で一斉に開閉することができるシステムです。専用スイッチを設置すれば、それぞれを個別操作することも可能です。また1台に対して複数のスイッチを設置したり、センサーシステムやリモコンシステムと組み合わせ使用することもできます。

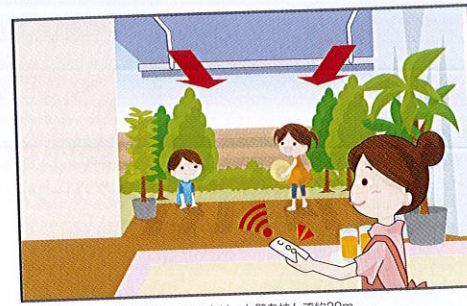


【リモコンシステム】

部屋の内外を問わず、離れた場所からでもオーニングの開閉ができます。マルチタイプ(1つのリモコンで4台までのオーニングを個別に操作のオプション設定も加わり操作性もアップ。センサーや一斉操作システムとの併用も可能。スイッチの代わりに手軽なリモコンでの操作が実現します。



※スイッチ1台で一斉操作を行なう際は、オーニング台数分のCD4が必要となります。 ※一斉操作、個別操作用スイッチはCD4専用のスイッチが必要です。

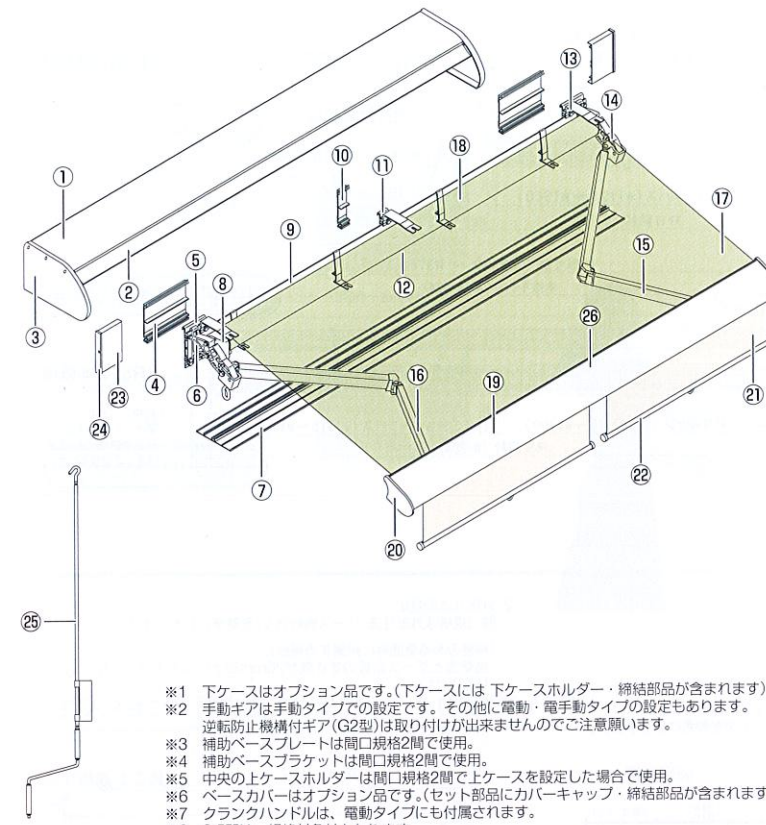


※リモコンによる送信距離は、コンクリート壁を抜んで約20m。 ※リモコンは電波法に準じた特定小電力無線設備の認証品です。 ※SM1・CD4と併用してお使いになる場合は、専用の受信機となります。



製品資料(1)

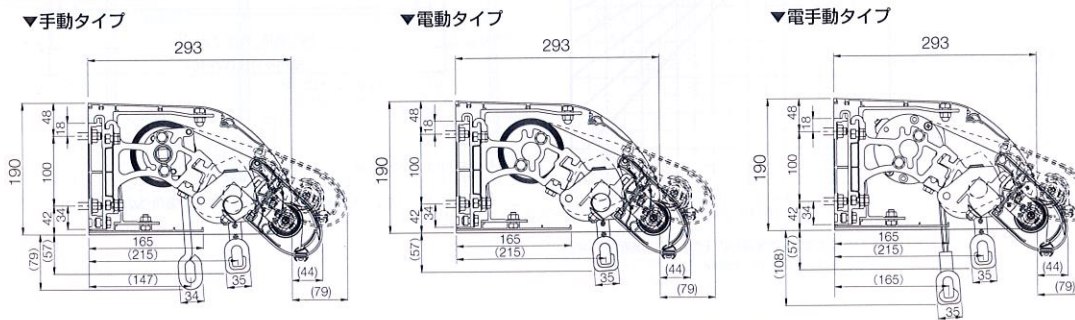
基本構成図



No.	名称
①	上ケース
②	フロントカバー
③	ケース側板
④	ベースプレート
⑤	ベースブラケット
⑥	サイドブラケット
⑦	下ケース ※1
⑧	手動ギア ※2
⑨	ベースガイド
⑩	補助ベースプレート ※3
⑪	補助ベースブラケット ※4
⑫	下ケースホルダー
⑬	上ケースホルダー ※5
⑭	アームブラケット
⑮	アーム(右)
⑯	アーム(左)
⑰	キャンパス
⑱	巻取りパイプ
⑲	RS前枠
⑳	RS前枠キャップ
㉑	RSキャンパス(メッシュ)
㉒	RSウェイトバー
㉓	ベースカバー ※6
㉔	カバーキャップ
㉕	クランクハンドル ※7
㉖	水平器(前枠裏側)

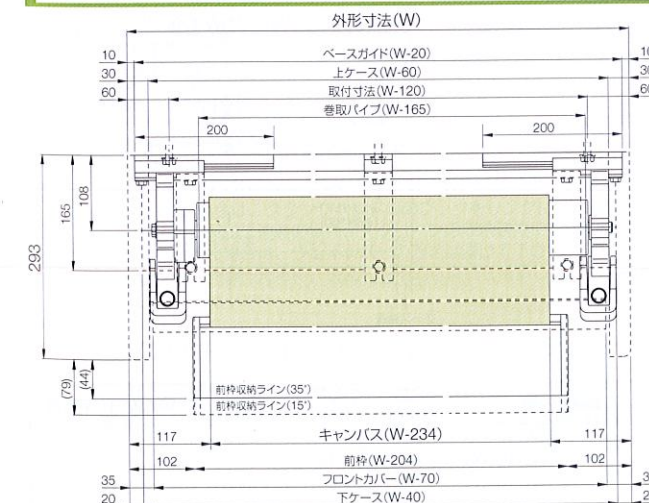
※1 下ケースはオプション品です。(下ケースには 下ケースホルダー・締結部品が含まれます)
 ※2 手動ギアは手動タイプでの設定です。その他に電動・電手動タイプの設定もあります。逆転防止機構付ギア(G2型)は取り付けが出来ませんのでご注意ください。
 ※3 補助ベースプレートは開口規格2間で使用。
 ※4 補助ベースブラケットは開口規格2間で使用。
 ※5 中央の上ケースホルダーは開口規格2間で上ケースを設定した場合で使用。
 ※6 ベースカバーはオプション品です。(セット部品にカバーキャップ・締結部品が含まれます)
 ※7 クランクハンドルは、電動タイプにも付属されます。
 ※8 2.5間は、規格対象外となります。

断面納まり図



※図はキャンパス角度15°(点線)~35°(実線)時での納まりです。キャンパス角度によって、前枠の納まり位置は変化します。

標準寸法図



※図は手動タイプです。駆動部品は異なりますが、全タイプ共通寸法です。

重量表

■規格別重量表・最小間寸法 (単位: kg)

間口規格 (W)	タイプ	アーム規格(D)			上ケース	オプション 下ケース
		1.0m	1.5m	2.0m		
1940mm (1.0間)	手動	23.6	25.2	—	4.7	2.4
	電動	25.7	27.2	—		
	電手動	26.5	28.0	—		
	電動リモコン	25.9	27.5	—		
2850mm (1.5間)	手動	31.1	32.8	34.4	6.6	3.6
	電動	33.2	34.9	36.5		
	電手動	34.0	35.7	37.3		
	電動リモコン	33.4	35.2	36.8		
3760mm (2.0間)	手動	38.1	40.0	41.8	8.7	4.7
	電動	40.2	42.1	43.9		
	電手動	41.0	42.9	44.7		
	電動リモコン	40.4	42.4	44.2		
最小間口		1,430mm	1,855mm	2,345mm		

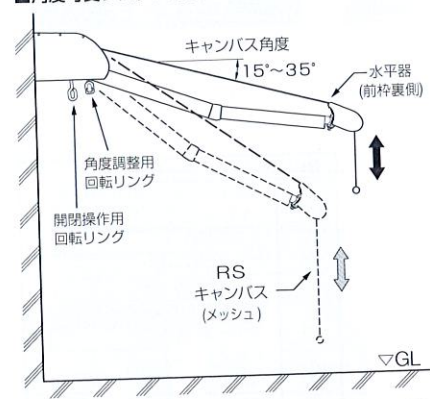
※上記はキャンパス重量、440g/m²時で算出したものです。
 ※電動リモコンは、モーター内に受信機を内蔵したタイプ(アルタス)です。

- 住宅・小店舗他
- ホームオーニングシリーズ
- エルパティオ・プラスRS
- エルパティオ・プラス
- プチシェード
- まどかぜ・テラス
- まどかぜ・エントリー
- まどかぜ・シェード

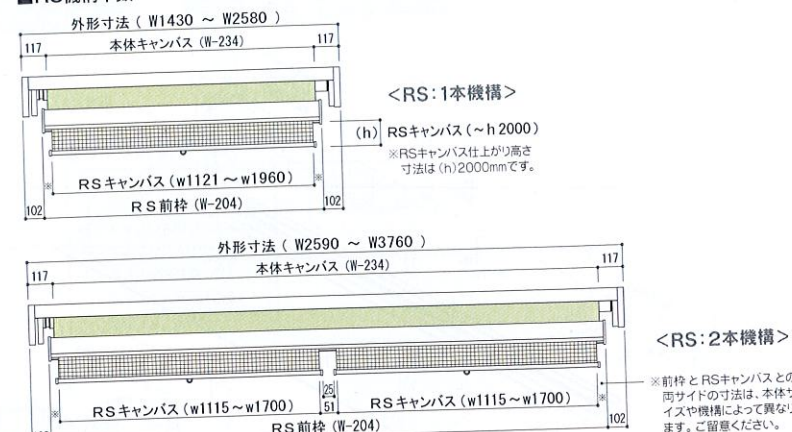
製品資料(2)

ロールスクリーン(RS)機構本数

■角度可変システム【特許出願済】



■RS機構本数

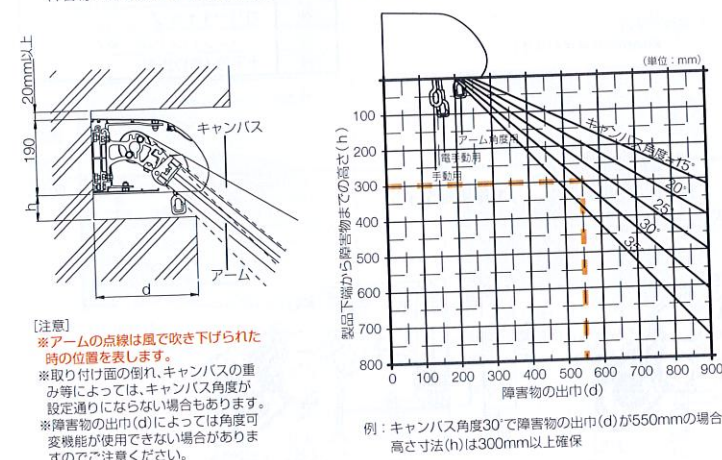


取付時の注意

[1] 取り付け高さ位置の設定
取り付け部分の上下に障害物がある場合は、取り付け位置に注意して下さい。

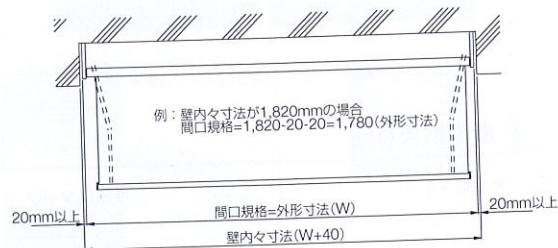
[上部に障害物がある場合]
製品上端と障害物下端との間を20mm以上確保して下さい。

[下部に障害物がある場合]
駆動方式により製品下端と障害物上端及び障害物の出巾を右記表を参考に確保して下さい。
障害物の上出巾(d)とキャンバス勾配によって高さ寸法(h)は変わりますので、下図を参考にして下さい。



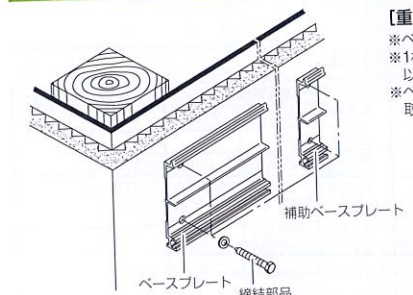
[2] 外形寸法の設定
開口規格は外形寸法(ケース側板外寸)を基準としています。

[袖壁のある壁面に設置する場合]
袖壁面とケース側板のすき間が20mm以上になるように外形寸法を設定して下さい。

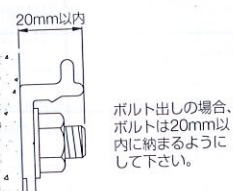


[3] 取り付け場所の制限
取り付け場所は、一般の戸建て住宅2階、集合住宅2階までを基準として
取り付けてください。強風の影響を受けやすい場所への取り付けは、お避け下さい。

ベースプレートの取付



【重要】
※ベースプレートは必ず水平になるように取り付けして下さい。
※1枚のベースプレートに対して、締結箇所は必ず上下2ヶ所以上で固定して下さい。
※ベースプレートは重量及び使用に耐えられる構造体に直接取り付けして下さい。



【注意】
※補助ベースプレートは開口規格2間及び2.5間で使用します。

■参考締結部品一覧表

躯体	品種	サイズ	下穴径
木造	コーチねじ	φ9x100	φ6.5
RC造 打放し	グリッパアンカー	M10x40	φ14.5
RC造 打放し	オールアンカー	M10x80	φ10.5
RC+モルタル等	アジャストアンカー	M10x80	φ15.0

躯体	品種・品番	全長 (mm)	ねじ長さ (mm)	締付板厚 (mm)	サイズ	下穴径
軽量鉄骨造	ITW-1050S	50	26	12~21	M10	φ15.0
	ITW-1070S	70	46	12~41		
	ITW-1090S	90	66	12~61		
	ITW-1010S	100	76	12~71		

※アンカーを使用する時は、安全を第一に考えて、十分な強度のある物をご使用下さい。

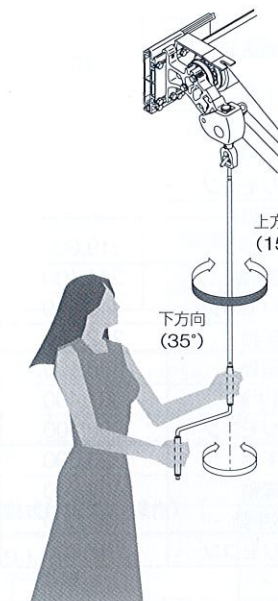
※ベースプレートは1本物(W-20mm)仕様とし、取り付け可能な鉄骨全てを使用して下さい。

製品資料(3)

キャンバス角度の調整方法

【設置後、角度を自由に調整できます】

- キャンバスの張り出し
- 角度調整：前枠傾き
- 希望の角度にて使用
- 角度調整：前枠水平
- キャンバスの収納



■キャンバス角度の調整方法と注意点

※キャンバス張り出し後、付属のハンドルを使って下側のグリッパ(図では右手)を回転操作してください。

▲角度を一番上(15°)にする場合：ハンドルを反時計回り
▼角度を一番下(35°)にする場合：ハンドルを時計回り

※キャンバス先端の中央(前枠裏側)に水平器を設置していただきますので操作する際、水平レベルの目安にしてください。

※左右の角度を異なった状態のままご使用される事は可能(注1)ですが、キャンバスを巻き取る際には、必ず左右が同等程度の傾きになった状態にしてから収納するようにしてください。

※角度が15°の状態でもキャンバスを収納すると、通常より前枠が出た状態となります。通常の収納状態にしたい場合は、角度を35°の状態にしてからキャンバスを収納して下さい。

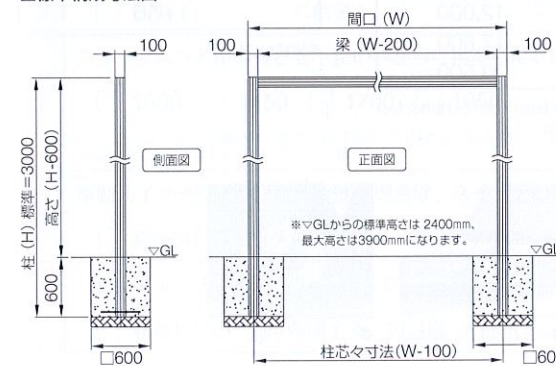
※キャンバス張り出し後、角度が一番下(35°)の状態から一番上(15°)に調整を行うと、キャンバスが弛む場合がありますので再度巻き取り操作を行ってキャンバスが「ピンツ」となった状態でご使用下さい。(手動タイプの場合)

※最小角度(15°)及び最大角度(35°)では、左右の取り付け面の倒れや角度可変機構の個体差により、前枠が水平にならない場合があります。調整可能な角度可変機構を操作して、水平になるようご使用下さい。

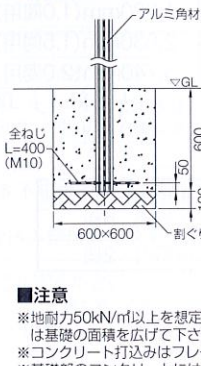
注1)センサー機能(オプション設定)をご利用される場合、左右のアーム角度を極端に変えてご使用される事は避けください。突然のセンサー動作により、キャンバスに巻きジワが発生し破れや破損の原因となります。

オプション：独立型アルミフレーム(門型タイプ)

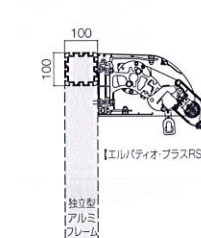
■標準構成寸法図



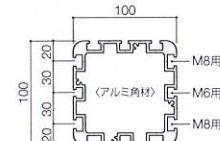
■基礎図



■納まり図



■断面図



■規格別重量表 (単位: kg)

開口規格 (W)	門型タイプ
2,200mm	41.4
3,200mm	46.5
4,200mm	51.6
4,700mm	54.2

■注意

※地耐力50kN/m²以上を想定した基礎です。地盤がゆるい場合には基礎の面積を広げて下さい。
※コンクリート打込みはフレーム組立て完了後に行ってください。
※基礎部のコンクリートには、塩素系の混和材(急結材)や砂利を使用しないで下さい。柱の腐食の原因となります。
※凍結防止のため基礎底には割くり石を敷き、柱に水抜き穴をあけて下さい。

※柱長さ3.0mでの重量表になります。
【参考】アルミ角材1m当りの重量は、5.1kgになります。

⚠「エルパティオ・プラスRS」お取り扱い上の注意事項

- 開閉操作は必ず周辺に障害物がない事を確認してから行ってください。
- 次の場合は必ずキャンバスを巻き取ってください。
・強風の時、又は強風、突風が予想される場合。
・長時間の雨、大雨、降雪時、又はそれが予想される時。
・夜間及び留守などで管理できない時。
- 雨や雪、結露等によりキャンバスに付着した水分が凍結している場合は、溶解するまで操作はしないでください。
- アームに物をぶら下げるなどして、荷重をかけないでください。
- 電動式はモーターの保護のため、上ケース等で雨水がかからぬ様にして下さい。
- 雨量が多い場合など、キャンバス先端(生地を固定している前枠の溝)より、雨水が前枠内側へ流れ落ちることがありますので、前枠の真下には物を置かないようにして下さい。
- 角度可変の操作を行った際は、必ず前枠を水平にもどしてから、キャンバスの開閉操作を行ってください。製品の破損原因となるおそれがあります。
- スクリーンキャンバス及びウエイトバーがあおられて危険ですので、風が強い時のご使用は避けて下さい。
- スクリーンキャンバスの開閉操作を行う場合は、必ず前枠の水平を確認した上で、中央のリング手でしっかりと掴んで行って下さい。
※手が届かない場合は、クランクハンドルのフックをリングに引っ掛けて操作下さい。
- ローリングシェードが二連装の場合、スクリーンの収納速度に多少の差異が生じる場合があります。ご注意ください。
- センサーを併用する場合は、ウエイトバーの固定は避けて下さい。
- 安全に長期間ご使用頂くために、製品の定期的な点検を推奨しています。点検、部品の交換、生地の変更等、担当の販売店にお気軽にご相談ください。

⚠「独立型アルミフレーム」お取り扱い上の注意事項

- みだりに改造や変更はしないで下さい。
- 基礎部のコンクリートには、塩素系の混和材(急結材)や砂利を使用しないで下さい。柱の腐食の原因となります。
- 凍結防止のため基礎底には割くり石を敷き、柱に水抜き穴をあけて下さい。
- 組立は所定のボルト・ネジを使用し、最後まで締め付けて下さい。
- 締め付け不良は、性能低下及び、事故の原因となります。
- 本製品の上に乗ったり、はしごを掛けしないで下さい。落下事故の原因となります。

- 住宅・小売舗他
- ホームオーニングシリーズ
- エルパティオ・プラスRS
- エルパティオ・プラス
- プチシェード
- まどかぜ・テラス
- まどかぜ・エントリー
- まどかぜ・シェード